

当施設が算定している加算

(平成31年1月1日以降)

入 所 部 門
サービス提携体制強化加算（Ⅱ）
介護職員処遇改善加算（Ⅰ）
夜勤職員配置加算
在宅復帰・在宅療養支援加算（Ⅰ）
口腔機能維持管理体制加算
栄養マネジメント加算
短期集中個別リハビリテーション実施加算
褥瘡マネジメント加算
排泄支援加算
療養食加算
所定疾患施設療養費Ⅱ
入所前後訪問指導加算
試行的退所時指導加算
退所時情報提供加算
外泊加算
ターミナルケア加算

通所リハビリ部門
介護職員処遇改善加算（Ⅰ）
社会参加支援加算
入浴介助加算
リハビリマネジメント加算（Ⅰ）～（Ⅲ）
短期集中リハビリ実施加算
認知症短期集中リハビリ加算（Ⅰ）
若年性認知症利用者受入加算
口腔機能向上加算
運動器機能向上加算

訪問リハビリ部門
サービス提携体制強化加算（Ⅱ）
社会参加支援加算
リハビリマネジメント加算（Ⅰ）～（Ⅲ）
リハビリマネジメント加算（Ⅱ）
短期集中リハビリ実施加算

平成30年度の所定疾患処置状況

所定疾患の種類	件数	検査の種類	注 射	投薬の種類
肺炎	7	胸部X-P, CT		ミノサイクリン塩酸塩錠50mg ミノマイシン錠50mg セフジニル錠50mg セフゾンカプセル100mg パセトシン錠250mg
尿路感染	62	検尿	ユナシン-S静注用 1.5g	レボフロキサシン錠500mg セフジニル錠50mg フロセミド錠20mg レバミピド錠100mg パセトシン錠250mg
帯状疱疹	1		アラセナーA点滴静注 用300mg	

処遇改善加算に基づく取り組み ①

算定加算：処遇改善加算Ⅰ

職場環境等要件	概 要	具 体 策
資質の向上	働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する受講支援	<ul style="list-style-type: none"> ① 初任者研修及び実務者研修受講費の半額時補助及び勤務シフトの配慮 ② 喫痰吸引、認知症ケア講習受講費の全額補助（能力、キャリアにより選考） ③ ケアマネージャー実務者研修受講費の半額補助 ④ 介護職段位評価者講習受講費の全額補助（能力、キャリアにより選抜）
労働環境・ 処遇の改善	新人介護職員の早期離職防止のためのエルダー・メンター（新人指導担当員）制度導入	<ul style="list-style-type: none"> ① 新人指導係長を指定しており、約1年間計画的な教育を主導させています。 ② 勤続5年以上の職員をチューター養成研修に参加させ、新人指導要員に指定しています。
	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による、個々の介護職員の気づきを踏まえた職場環境やケア内容の改善	<ul style="list-style-type: none"> ① 主任会議、全体ミーティングを開催し、全介護職員の意見の吸収や、指示・連絡事項の徹底を行い、職場環境の改善を図っています。 ② 専門的な事項の検討の場として、「転倒・事故防止、抑制廃止委員会」「褥瘡委員会」「感染委員会」「サービス向上委員会」を開催して、ケア内容の改善に努めています。
	健康診断・こころの健康等の健康管理面の強化、職員休憩室・分煙スペース等の整備	<ul style="list-style-type: none"> ① 健康診断は、5月・11月の年2回行っています。 ② 每年11月にメンタルチェックを行い、ストレス状態をチェックして、職場環境の改善を図っています。 ③ 館内は全面禁煙となっております。 ④ 職員食堂等で、休憩可能です。

処遇改善加算に基づく取り組み ②

職場環境等要件	概 要	具 体 策
その他	介護サービス情報公開制度の活用による経営・人材育成理念の見える化	介護サービス情報報告システムに、当施設の情報を載せております。
	地域の児童・生徒や住民との交流による地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上	<ul style="list-style-type: none">① 市内中学生の職場体験を受け入れております。② 文京学院大学の看護学生1年時の看護実習を受け入れております。③ 敬老の日及びクリスマスに、地域の保育園児の訪問を受け、入所者との交流会を行っております。④ ボランティアの指導者をお招きし、週1回入所者を対象とした「陶芸教室」を開催しており、これに近隣のサービス付き高齢者住宅の入居者も参加されています。
	職員の増員による業務負担の軽減	<ul style="list-style-type: none">① ハローワーク、求人広告、ホームページをとおして職員を募集しております。② 30年度は、離職者12名に対し入職者13名を確保しました。